

# こみゅーと

「コミュニティユニオン東京」ニュース NO-045号 2013/8/1  
 170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館5F  
 TEL 03-3946-9277 FAX 03-3943-0936 E-mail staff @cutokyo.jp

## 大会をステップに仲間を増やし、地域に根ざした運動を前進させよう！

コミュニティユニオン東京第5回定期大会が7月7日、ラパスホールで開催されました。執行委員18人、会計監査2人、代議員25人、傍聴2人、来賓4人、合計51人の参加となりました。

大会当日、新たに7人の組合加入申込書が届けられました。この時点で471人の組織員数となり、500人突破へあと一歩へ迫りました。組合の勢いを示し、大会参加者への大きな励ましとなりました。



### 議長は渡邊さん見上さん

大会は高畠素昭副委員長の開会挨拶のあと、議長団として渡邊典章さん(ユニオンちよだ)、見上成宣俊さん(こうとう)の両氏を選出しました。大会諸役員には岡野健次資格審査委員、高橋孝運営委員、佐藤盛雄選挙管理委員が提案され、拍手で確認されました。

### 市瀬正樹執行委員長挨拶



C U 東京結成して5回目の大会です。組合員数も支部も着実に前進していることを確信します。労働相談も昨年とほぼ同じ件数を各支部の奮闘で対応してきました。

私たちの運動はまだ微力ですが、パートや派遣の労働者をはじめ労働組合のない中小企業に働く労働者の権利を守り、雇用や賃金未払いの問題の解決を実現させてきました。地域労働組合としての役割を果たしつつあると自負す

るものです。

参議院選真っ最中、政府与党はねじれ解消を叫んでいますが、与党が勝てば「限定正社員」「解雇自由」など労働法制改悪をすすめる算段です。これを許してはなりません。

C U 東京は個人加盟の組合です。共済があります。仲間の助け合いを行っています。労働者は助け合い・団結を強くしなければいけない。組合を500から1000人の組合へとさらに大きな峰に向け頑張りましょう。支部の活動経験をお互いに学びあいましょう。

### 来賓挨拶

#### 東京地評事務局長井手口行夫さん

C U 東京が組織的前進をしていることに敬意を表します。粘り強い努力で着実に前進していることを、C U幟旗が各種集会で増えていることからも分かります。

(2頁へ続く)



安倍政権のもと労働ピックパンが強まっていきます。東京地評は安倍内閣の暴走をストップさせるべくこの秋、運動を強めます。地域労働運動の中期構想では、地域からの労働運動を前進させるため、専従者の配置を具体的にすすめていきます。

CU東京が労働運動の真価を發揮されんことと、大会の成功を祈念します。

### 東京土建副執行委員長 平井 保さん

建設業に従事する労働者が減り続けています。このままでは技術の継承も厳しくなってしまいます。地域は非正規労働者が大勢います。東京土建も地域で運動をすすめています。CU東京が、労働相談で組織力と団結を發揮し社会的発言力を増やしていくことを期待します。



### 活動報告、新年度方針、財政報告

関根書記長より2012年度の活動報告が行われました。組合員が1年ごとに着実に100人を実増していることに、CU東京の運動に確信を持つ。私たちの取り組みが、解雇、賃金未払い、労働条件引き下げ等々に悩む労働者を助け、共にたたかうことの意味を伝えていることに確信を持つことを強調しました。

川村書記次長からは、各支部が取り組んだ労働相談活動の1年間の集約状況を報告。ほぼ昨年並みの件数、相談内訳では「解雇・雇い止め・退職強要」が昨年同様一番多くなっています。解決手段では団体交渉が昨年同様トップとなっている。相談の解決率は18.3%と昨年度に比べ増えています。こうしたことからもCU東京の果たしている役割は貴重と言えます。



### 組合員500人突破記念の催し

平山副執行委員長は、閉塞感が強まっている

いま、安倍内閣が強行しようとする「解雇自由」「サービス残業合法化」などの労働法制の改悪に抗して、地域ユニオンのたたかいは、重要であることと、地域に仲間を増やすことをさらに強めようとした訴えました。

組合財政は、あと数年には一定の蓄積も見通せますとの豊富も報告されました。さらに「組合員500人突破記念集会」(仮称)の催しを行う。共済制度の新たな取り組みとして、組合員へのディズニーランド割引券を実施していきたいことも提案されました。

### 【討論】

### 支部活動、解雇反対の新組合員の体験も報告

香取義和さん(ユニオンちよだ)

7月、ユニオンちよだの定期大会が行われる。若い人が執行委員になってきます。



解雇、パワハラなどの相談が相次いでいます。上海、イギリス出身者からの相談も来ています。事務所も国際的です。

相談員や役員で相談事案を検討、交渉の進め方や団交などについて対策会議しています。相談態勢についても相談員の補充もすすめています。組合加入率も高くなっています。

月一回、神保町の交差点で旗・マイクによる宣伝行動を続けています。宣伝の後、事務所で行動参加者の交流を行っています。

山口信人さん(こうとう)

江東は組合員150人で定期大会を迎えようと奮闘しています。労働相談を切っ掛けに組合へ加入してくる事が多いが、組合員の紹介による組合加入があります。最近、既存の組合がCU東京を紹介した例もあります。



(3頁へ続く)

労働相談は平均2週間に1件以上です。事務局は相談の合間をぬって団交や裁判などに奔走しています。

私は明治乳業の争議をたたかってきました。現在、明治乳業を相手に、企業年金受給についての裁判を行っています。8月、証人尋問が行われます。ご支援をお願いします。

### 宮下武美さん 足立



昨年支部結成、現在は役員会が定期的に開かれています。各部の経験を学び会議開催の定例化をめざしていきます。

執行部も労働相談で会社交渉などで飛び回っているところです。交渉で会社は社会保険労務士に対応させるケースが増える傾向。私たちもそれに対応できる準備も必要になっています。支部では社会保険労務士の資格を持つ、労働組合OBに協力を依頼した。

### 野口弘次さん(葛飾)

3月、支部結成した。葛飾も中小企業が多い地域です。CU東京を広めるため、ポスターを作成しました。新婦人や民商などの団体へ届けています。



### 山田三平さん(文京)

支部の受けている労働相談の事案で3件が裁判となっています。その内2件が最低賃金に満たない事例となっています。



いま、神奈川で最低賃金裁判が行われています。神奈川労連が責任を負ってたたかっています。来年判決となる。私たちがたたかっている仲間と同じ層の人たちです。要求型の労働運動をしていく上で注目していく裁判で

す。最賃が上がれば、CUの仲間にもメリットがあります。裁判へ私たちも支援をしたらどうか。

支部は定例の月1回の宣伝行動をすすめている。共済や労働相談の内容、最賃について訴えています。

### 作田信義さん(豊島)



5月から、支部結成の話し合いを始めている。8月、学習会を準備、労働相談活動をはじめて行きたい。本日の定期大会で支部の活動の経験を学んでいきます。

### 船津斌灝さん(品川)

2月の定期大会で役員体制を強化しました。宣伝のCU東京パンフレット3800枚を新聞折り込みを行った。反応は3件の労働相談が持ち込まれました。その他に問い合わせもきています。駅頭宣伝で労働相談が3件あり。教育宣伝活動が大事であることを認識しています。



かつては会社門前で労働組合ビラを配布してきたが、労働組合運動のやり方の創意工夫が必要と考えている。

品川で食肉店が閉店。パート従業員8人から労働相談。残業代2年分遡って請求することとなった。そのなかの労働者が「労働組合を知らないかった。労働組合とはいいものだ」と話している。

### 神 恵奈さん(渋谷)

私は女性上司からパワハラを受けうえに、会社から雇い止めさせられた。労基署へ相談をしたが解決とならなかった。インターネットで区労連を知り、相談して労働審判に持ち込んだ。区労連に助けてもらい、2月に解決した。



(4頁へ続く)

私は労働問題など関係ないと思っていました。労働者が私のような目に遭わないよう、区労連で、執行委員となって頑張ります。

**青木正憲さん（こうとう）**



私は二重派遣で働いていました。労働相談でこうとうの仲間たちに大変お世話になりました。組合に加入して分かったことは、労働者は団結しなくてはいけないことと、私のためにこんなに仲間たちが協力してくれていることでした。

運良く私の事案は、4月に解決しました。「知らないと言うことは損です」「勉強することの必要性を感じている」若い人たちに労働組合を分かりやすく教えて欲しい。

### 大会議案を全体で承認

以上、各支部からの発言を受けた上で、提案議題のすべてを全体の拍手で承認しました。

3号議案のストライキ権の確立については、出席代議員の全員賛成で決定しました。新年度役員立候補者はいずれの役職も定数内となり選挙管理委員会は全員当選と報告し、承認されました。新年度役員については別記の通りです。

### 小倉一男執行委員長



新執行委員長の小倉さんより、新役員としての挨拶がありました。「CU結成の準備期間の2年そして、執行委員長として4年間頑張ってこられた前執行委員長の市瀬さんの奮闘に感謝します」「私は、労働組合は組織を大きくさせることが重要であり、労働組合として学習が大事と常に考えています。市瀬さんの奮闘に学び、頑張っていきます」と決意を述べました。

なお退任した前執行委員長市瀬さんへ記念品が贈呈されました。

最後にガンバローを三唱して大会は無事終了しました。

16:40終了

### 2013年度新役員

執行委員長	小倉一男(新)・こうとう
副執行委員長	井澤 智(再)・土建
々	平山和雄(再)・東京
々	植松隆行(再)・東京国公
々	高畠素昭(再)・練馬
書記長	関根和夫(再)・東京
書記次長	川村好正(再)・こうとう
執行委員	小林 昇(再)・千代田・中央
々	遠藤 晃(新)・建交労
々	野中 晴(再)・北
々	中村 元(再)・こうとう
々	高橋 孝(再)・港
々	佐藤盛雄(再)・品川
々	山田三平(再)・文京
々	宮澤圓寛(再)・江戸川
々	寺川知子(再)・渋谷
々	大友 玄(新)・練馬
々	宮下武美(再)・足立
々	岡野健次(再)・葛飾
々	遠藤日出男(再)・東京
会計監査	渡辺輝明(再)・土建
々	平田真恵(再)・東京
顧問	市瀬正樹・練馬

※ 大会後、支部結成が行なわれた場合、執行委員会の確認のうえ、支部から選出された1名を執行委員名簿へ補充します。

### 支部の動き

**こうとう支部**、2桁の新組合員加入となる。親会社の事業縮小で、子会社にその影響が心配されることから、管理職をはじめ労働者が自らの雇用を守ろうと、支部へ相談してきました。

支部は該当する労働者に集まってもらい、労働組合の学習会を行いました。その後、支部には14人の組合加入申し込み書が届いています。支部組合員数は170人へ迫っています。

**千代田・中央支部**、7月13日にユニオンちよだ第7回定期大会を開催。昨年度22件の労働相談を行い。団体交渉で5件を解決させています。大会は100人支部をめざし奮闘するなどの方針案を確認しました。